PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-000833

(43)Date of publication of application: 06.01.1992

(51)Int.CI.

H04L 12/40

H04Q 9/00

(21)Application number: 02-100934

(71)Applicant :

FUJITSU LTD

(22)Date of filing:

17.04.1990

(72)Inventor:

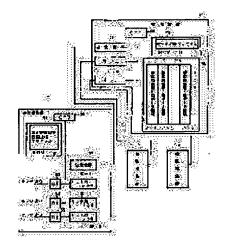
IINO HATSUMI

(54) METHOD OF MONITORING STATUS OF DEVICE TO BE MONITORED

(57)Abstract:

PURPOSE: To recognize status information without delay by providing a memory for storing the status information and change recognizing status information transmitting means to plural devices to be monitored and data recording means to a monitoring device and monitoring status information sent from each device to be monitored.

CONSTITUTION: Data from sensors which recognize the status of each section of devices to be monitored 1, 2,..., n are inputted from digital input sections 53, 54, and 55 and respectively recorded in memories for sensors 30–1, 30–2, and 30–3. A change recognizing status information transmitting program 31 for the devices 1, 2,..., n always checks the memories for sensors and, when the program 31 recognizes a status change, transmits the change information. When the change information is received at a monitoring device 10 through a transmitting/receiving section 11, the change information is written in a data area 40–1 for the device to be monitored 1 by means of a data recording program 41. A reset command clears the data area 40–1 for the device to be monitored 1 on a data table and transmits a confirmation signal to the device to be monitored 1.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office



1/1

⑱ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-833

®Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)1月6日

H 04 L 12/40 H 04 Q 9/00

311 J

7060-5K 7928-5K

H 04 L 11/00

3 2 1

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

69発明の名称

被監視装置の状態監視方法

②特 顧 平2-100934

20出 顯 平2(1990)4月17日

宛発明者 飯野

初美

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

内

⑪出 願 人 富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

四代 理 人 弁理士 井桁 貞一

明細書

2 発明の名称被監視装置の状態監視方法

2 特許請求の範囲

監視装置(10)に接続された、複数の被監視 装置(1,2,・・n)の状態情報を終監視装置 (10)にて収集して監視する、監視システムに おいて、

該複数の被監視装置(1.2.・・n)には、 状態情報を記憶するメモリ(30)と、

該メモリ(30)に記憶された状態情報の変化を 認識して、その変化情報を送信するか又は、状態 情報送信不能の状態から送信可能の状態になった ことを認識するとリセットコマンドを送信し次に その時の状態情報を送信する、変化認識状態情報 送信手段(31)とを設け、

該監視装置(10)には、

各被監視装置(1.2,・・n)より送られてくる状態情報を各被監視装置対応に記録するデータ

テーブル(40)及び、該送られてくる変化情報を記録したり、該リセットコマンドを受信すると、受信した被監視装置対応のデータテーブルを力リアし、引き続き送られてくる状態情報を記録するデータ記録手段(41)を持たせ、状態変化時、状態がら送信可能の状態がなった時各被監視装置(1・2、・・・n)より、はいた時各被監視装置(10)にて収集し監視することを特徴とする被監視装置の状態を設しまる。

3 発明の詳細な説明

〔微 要〕

監視装置に接続された、複数の被監視装置の状態情報を該監視装置にて収集して監視する、被監視装置の状態監視方法に関し、

監視装置に無駄な負荷がかからず、被監視装置が状態情報送信不能の状態から送信可能の状態になった場合、状態が変化した場合、直ちに状態情報を収集出来る、被監視装置の状態監視方法の提

特開平 4-833(2)

供を目的とし、

複数の被監視装置には、

♥ 状態情報を記憶するメモリと、

該メモリに記憶された状態情報の変化を認識して その変化情報を送信するか又は、状態情報送信不 能の状態から送信可能の状態になったことを認識 するとリセットコマンドを送信し次にその時の状態情報を送信する、変化認識状態情報送信手段と を設け、

終監視装置には、

各被監視装置対応に記録するデータテーブル及び、該 送られてくる変化情報を記録したり、該リセット スマンドを受信すると、受信した被監視装置対応 のデータテーブルをクリアし、引き続き送られて くる状態情報を記録するデータ記録手段を持たせ た機成とする。

〔産業上の利用分野〕

本発明は、監視装置に接続された、複数の被監

に示す如く無応答となり、又送信不能等の障害が 発生している間も無応答となり、立ち上がつた後 及び障害が復旧した後で、ポーリングによるデー 夕送信要求を受信した時点で状態情報を送信する。

又この場合は、被監視装置に状態の変化がない 場合でもポーリングにより状態情報を収集してい る。

このようにして、監視装置10′は、被監視装置1°、2′、・・・n′の状態情報を収集し、 装監視装置の監視を行っている。

[発明が解決しようとする課題]

視装置の状態情報を該監視装置にて収集して監視 する、被監視装置の状態監視方法の改良に関する。

〔従来の技術〕

第4図は従来例の監視システムのブロック図、 第5図は第4図にてのボーリングによる状態情報 収集のシーケンスを示す図である。

第4図において、監視装置 10'は、ポーリングにて、被監視装置 1'、2'、・・・n'の状態情報を収集して被監視装置の状態監視を行つている。

第5図は、被監視装置2.が、ポーリングを始めた途中にて電源をオンとし立ち上がった場合のポーリングのシーケンスを示しており、この場合のポーリングについて説明する。

監視装置10 は、被監視装置11,21,

- ・・n'に対し、順番にデータ送信要求を行う。データ送信要求を受けた被監視装置1'、2'、
- ···n'は夫々状態情報を送信する。

しかし被監視装置2.は立ち上がる迄は第5図

問題点がある。

本発明は、監視装置に無駄な負荷がかからず、 被監視装置が状態情報送信不能の状態から送信可 能の状態になった場合、状態が変化した場合、直 ちに状態情報を収集出来る、被監視装置の状態監 視方法の提供を目的としている。

〔課題を解決するための手段〕

第1図は本発明の原理プロック図である。

第1図に示す如く、監視装置10に接続された、 複数の被監視装置1,2、・・nの状態情報を該 監視装置10にて収集して監視する、監視システ ムにおいて、

該複数の被監視装置1,2,・・nには、

状態情報を記憶するメモリ30と、

該メモリ30に記憶された状態情報の変化を認識して、その変化情報を送信するか又は、状態情報送信不能の状態から送信可能の状態になったことを認識するとリセットコマンドを送信し次にその時の状態情報を送信する、変化認識状態情報送信

特開平4-833(3)

- * 手段31とを設け、 該監視装置10には、

(作用)

本発明によれば、各被監視装置1、2、・・nには、状態情報をメモリ30に記憶するようにしておき、被監視装置の状態変化時、状態情報送信不能の状態から送信可能の状態になった時は直ちに、変化認識状態情報送信手段31にてこれを認識し、変化した情報を送信したり、リセットコマ

ロック図、第3図は本発明の実施例の状態情報収集のシーケンスを示す図である。

第2図にて、1.2.nは同じ構成の被監視装置、10は監視装置で、監視装置10と被監視装置1,2.nとは、夫々被監視装置1,2.nの送受信部52と、監視装置10の送受信部11,12.1nを介して接続されている。

50,60は夫々被監視装置1.2.n.監視 装置10のプロセッサ、51.61はROM、6 2はメモリ、40-1.40-2.40-nは 夫々データテーブルの被監視装置1用データ領域、 被監視装置2用データ領域、被監視装置n用データ領域、31は変化認識状態情報送信プログラム、 41はデータ記録プログラムである。

被監視装置 1. 2. nの各部の状態を認識する センサよりのデータはディジタル入力部 5 3. 5 4、5 5、・・より入力し、夫々センサ用メモリ 3 0 - 1、3 0 - 2、3 0 - 3・・に記録される。 被監視装置 1. 2、nの変化認識状態情報送信 プログラム 3 1 では、センサ用メモリ 3 0 - 1、 ンドを送信し次にその時のメモリ30に記憶され ている状態情報を送信する。

一方監視装置10には、各被監視装置対応に記録するデータテーブル40を設けておき、データ記録手段41にて、変化情報を記録したり、リセットコマンドを受信すると、受信した被監視装置対応のデータテーブルをクリアし、引き続き送られてくる状態情報を記録することで、各被監視装置の状態監視を行う。

即ち、監視装置 I 0 はなにもしないでも、各被監視装置 I 2 ・・n よりは、被監視装置の状態変化時、状態情報送信不能の状態から送信可能の状態になった時は、直ちに状態情報が送られ、監視装置 I 0 は遅滞なく状態情報を把握出来、且つこのことにより監視装置 I 0 の無駄な負荷は減少する。

(実施例)

第2図は本発明の実施例の監視システムのブ

30-2、30-3を見ており、状態変化を認識すると、その変化情報を送信し、又は状態情報送信不能の状態から送信可能の状態になった、例えば、電源がオンしセンサ用メモリに状態情報が書き込まれた立ち上げ完了認識時、障害復旧の認識時は直ちに、第3図に示す如くリセットコマンドを送信する。

この変化情報又はリセットコマンドは、例えば 被監視装置1の送受信部52を介して監視装置1 0に送られる。

監視装置10では、送受信部11を介して受信すると、データ記録プログラム41にて、変化情報は被監視装置1用データ領域40一1に書込み、リセットコマンドは第3図に示す如く、データテーブルの被監視装置1用データ領域40一1をクリアし、第3図に示す如く確認信号を被監視装置1に送信する。

被監視装置1では、送受信部52を介して受信 し、変化認識状態情報送信プログラム31にて、 第3図に示す如く、センサ用メモリ30-1,3

特開平 4-833(4)

▲ 0 - 2 、 3 0 - 3 、・・・に記録された状態情報 を送受信部 5 2 を介して送信する。

監視装置10では、送受信部11を介して受信すると、データ記録プログラム41にてデータテーブルの被監視装置1用データ領域40一1にデータを書き込み、第3図に示す如く確認信号を被監視装置1に送信する。尚、被監視装置2,nの場合も同様の動作をする。

監視装置10では、データテーブルの被監視装置1、2、 n 用データ領域40一1、40一2、40 一 n に書き込まれた状態情報により被監視装置1、2、 n の状態を監視する。

商、監視装置10と被監視装置間の伝送路断等 にて状態情報を送れない障害を検出するのには、 監視装置10に、所定の時間以上状態情報が到来 しない被監視装置があれば、この被監視装置宛に 送信要求を出し、被監視装置より応答信号を送ら せるようにしておけば、応答がないことで検出出 来る。

- 1. 2. nは被監視装置、
- 10は監視装置、
- 11, 12, 1n, 52は送受信部、
- 30はメモリ、
- 30-1,30-2,30-3はセンサ用メモリ、
- 3 1 は変化認識状態情報送信手段、変化認識状態 情報送信プログラム、
- 40はデータテーブル、
- 4 0 1 . 4 0 2 . 4 0 n は被監視装置用 データ領域、
- 41はデータ記録手段、データ記録プログラム、
- 50, 60はプロセッサ、
- 51, 61 # ROM.
- 5.3~55はディジタル入力部を示す。

代理人 弁理士 井桁 貞一

(発明の効果)

以上詳細に説明せる如く本発明によれば、監視 装置10はなにもしなくても、各被監視装置1, 2,・・nよりは、被監視装置の状態変化時、立 ち上げ完了時、障害復旧時等状態情報送信不能時 より送信可能となると、直ちに状態情報が送られ、 監視装置10は遅滞なく状態情報を把握出来、且 つこのことにより監視装置10の無駄な負荷は減 少する効果がある。

4 図面の簡単な説明

第1図は本発明の原理ブロック図、

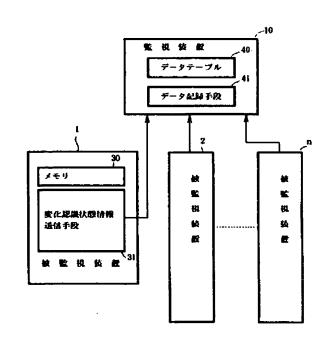
第2図は本発明の実施例の監視システムのプロック図、...

第3図は本発明の実施例の状態情報収集のシーケンスを示す図、

第4図は従来例の監視システムのブロック図、

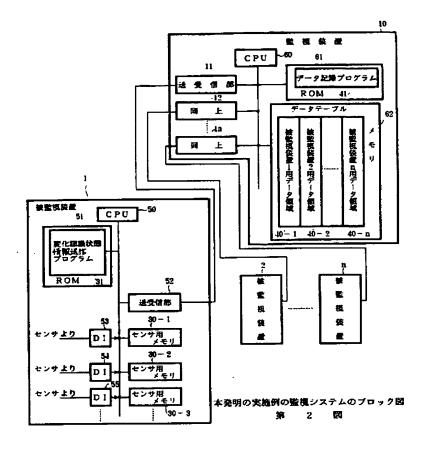
第5図は第4図にてのポーリングによる状態情報 収集のシーケンスを示す図である。

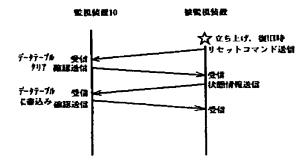
図において、



本発明の原理プロック図 第 1 図

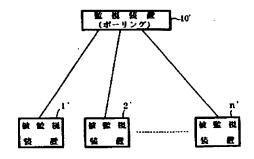
特開平4-833(5)



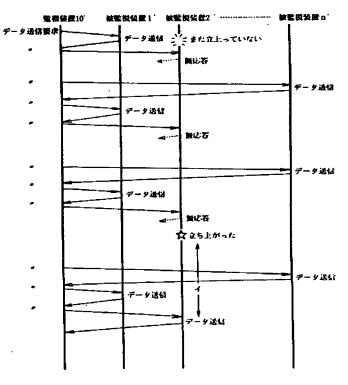


本発明の実施例の状態情報収集のシーケンスを示す図

第 3 図



従来例の監視システムのブロック図 第 4 図



第4図にてのポーリングによる伏憩情報収集のシーケンスを示す図

\$7 5 **⊠**